

1 / 2

ヒール																								
中尺工四工六工王尺中工合工七五五工中合乙四上中合												ヒール												
五工老四上上四王四乙四老四上四合乙合四上中王老四																								
上上四王合乙四中中尺工六工尺中合老上四王合王四上												ばこそ												
上上上上上上上中中																								

竹富島で会いましょう

作詩・作曲

B E G I N 本調子

2/2

一、旅を続けていればこそ

いつかもう一度会えるはず

白いサンゴの一本道は

星の砂へと続く道

サーツンダラカヌシャマ

マータハリヌ

竹富島で会いましょう

二、時は流れているものを

刻むからこそ無理も出る

船に揺られて釣り糸垂らせば

釣れた魚は空の色

サーツンダラカヌシャマ

マータハリヌ

竹富島で会いましょう

三、夕日待つ様な赤瓦

恋を伝えるミンサー帯

誰を待ちましょうコンドイ浜で

浅い眠りで夢の中

サーツンダラカヌシャマ

マータハリヌ

竹富島で会いましょう

四、かわす言葉も日焼けして

島のなまりがかわいい女

並ぶ石垣福木の影で

聞いた島唄忘れぬ

サーツンダラカヌシャマ

マータハリヌ

竹富島で会いましょう

五、昔大和の今東京

距離は呼び名で変わるもの

年に一度の種取り祭り

種をまきましよう胸の中

3回 繰返し

※ サーツンダラカヌシャマ

マータハリヌ

竹富島で会いましょう

※